

第 60 回技能五輪全国大会「理容」職種 採点基準

1. 採点項目及び配点

競技課題 1 ファッションヘアカット&カラー

主観審査

審査項目	審査細目	配点	ウェイト
カット・セット	カットとスタイリングの全体的印象	10	3
カラー	カラーリングの全体的印象	10	3
トータルバランス	トータルバランス	10	4

客観審査

審査項目	減点
すべての毛髪に着色できていない 1割できていない=△1点 2割=△2点 3割以上=△3点	△1～3点
ウィービングやスライシングなどのテクニックを用いていない	△3点
カラーが皮膚（頭皮以外）に付着している 1箇所=△1点 2箇所=△2点 3箇所以上=△3点	△1～3点
刈り毛が付着している 顔に付着している=△1点 耳や襟に付着している=△1点	△1～2点
競技終了時に作業エリアの清掃が終了していない	△1点

不安全行動に対する減点

減点項目	減点
ケガへの対策（絆創膏の用意程度）が出来ていない	△1点
マスクを装着せずに競技を行った	△1点
薬液使用時および水洗時にグローブを装着せずに競技を行った	△1点

審査基準

1. アヴァンギャルドなスタイルではなく、ファッションナブルなスタイルであるかを見る。
2. 技能五輪国際大会を意識した外国人のファッションカラーをイメージしたファッションナブルなヘアカラーであるかを見る。
3. 時代性を取り入れたファッションナブルなスタイルであるかを見る。
4. トータルバランスが良いかを見る。
5. すべての毛髪に着色しているかを見る。
6. ウィービング、スライシング、グラデーションなどのカラーリングテクニックを用いているかを見る。

公 表理容職種 第 60 回大会用 ※ は前回大会用資料の記述から変更しています。競技課題 2 写真とテイストに合わせたパーマスタイル

主観審査

審査項目	審査細目	配点	ウェート
カット・セット	カットとスタイリングの全体的印象	10	3
パーマ	テイストに合わせた流れや動きが表現されているか	10	3
トータルバランス	トータルバランス	10	4

客観審査

審査項目	減点
ロッドの跡がついている パーマ部分の 1 / 3 についている = △ 1 点 パーマ部分の 2 / 3 についている = △ 2 点 パーマ部分のすべてについている = △ 3 点	△ 1 ~ 3 点
輪ゴムの跡がついている パーマ部分の 1 / 3 についている = △ 1 点 パーマ部分の 2 / 3 についている = △ 2 点 パーマ部分のすべてについている = △ 3 点	△ 1 ~ 2 点
刈り毛が付着している 顔に付着している = △ 1 点 耳や襟に付着している = △ 1 点	△ 1 ~ 2 点
競技終了時に作業エリアの清掃が終了していない	△ 1 点

不安全行動に対する減点

減点項目	減点
ケガへの対策（絆創膏の用意程度）が出来ていない	△ 1 点
マスク、グローブを装着せずに競技を行った	△ 1 点
薬液使用時および水洗時にグローブを装着せずに競技を行った	△ 1 点

審査基準

1. 写真に対し、よく表現されているかを見る。
2. テイストをよく理解し、ニュアンスチェンジできているかを見る。
3. 正面からの写真に合わせたファッションブルでバランスの良いカット、スタイリングがなされているかを見る。
4. フィンガーセットによる美しいウェーブ・カール表現が出来ているかを見る。
5. トータルバランスが良いかを見る。

公 表理容職種 第60回大会用 ※ は前回大会用資料の記述から変更しています。

競技課題3 クラシカルバックバリエーションヘア

主観審査

審査項目	審査細目	配点	ウェート
カット・セット	カットとセットの全体的印象	10	3
カラー	カラーリングの全体的印象	10	3
トータルバランス	トータルバランス	10	4

客観審査

審査項目	減点
カラーが皮膚（頭皮以外）に付着している 1箇所=△1点 2箇所=△2点 3箇所以上=△3点	△1～3点
ネックラインにシャープさが無い ネックラインがゆがんでいる=△1点 ネックラインがついていない=△2点	△1～3点
後頭下部に色彩がない	△1～2点
刈り毛が付着している 顔に付着している=△1点 耳や襟に付着している=△1点	△1～2点
競技終了時に作業エリアの清掃が終了していない	△1点

不安全行動に対する減点

減点項目	減点
ケガへの対策（絆創膏の用意程度）が出来ていない	△1点
マスクを装着せずに競技を行った	△1点
薬液使用時および水洗時にグローブを装着せずに競技を行った	△1点

審査基準

1. 襟足とサイドに伝統的なテーパーをつけ、毛量を段階的に減らしているかを見る。
2. クラシカルカットがされているかを見る。
3. トータルバランスが良いかを見る。
4. 自毛以外の3色以上のカラーがあるかを見る。

公 表理容職種 第 60 回大会用 ※ は前回大会用資料の記述から変更しています。競技課題 4 スタイルチェンジフェードカット&ホイルワーク（顧客の要望）

主観審査

審査項目	審査細目	配点	ウェート
カット	要望に合わせたカットの全体的印象	10	3
セット	要望に合わせたセットの全体的印象	10	3
トータルバランス	トータルバランス	10	4

客観審査

審査項目	減点
ホイルの枚数が規定の枚数に適合していない（超過または不足） 1枚=△1点 2枚=△2点 3枚=△3点	△1～3点
刈り上げの部分にロッドの跡がついている 刈り上げ部分の1/3についている=△1点 刈り上げ部分の2/3についている=△2点 刈り上げ部分のすべてについている=△3点	△1～3点
刈り毛が付着している 顔に付着している=△1点 耳や襟に付着している=△1点	△1～2点
競技終了時に作業エリアの清掃が終了していない	△1点

不安全行動に対する減点

減点項目	減点
ケガへの対策（絆創膏の用意程度）が出来ていない	△1点
マスクを装着せずに競技を行った	△1点
薬液使用時および水洗時にグローブを装着せずに競技を行った	△1点

審査基準

1. ホイルの数が指定された枚数であることを見る。
2. 刈り上げ部分にロッドの跡がついていないかを見る。
3. 要望に合わせたカットスタイルであるかを見る。
4. 要望に合わせたセットであるかを見る。
5. トータルバランスが良いかを見る。

公表

理容職種 第 60 回大会用 ※ 〃は前回大会用資料の記述から変更しています。

1. 競技課題のウェートのかけ方

競技課題	ウェートバランス
競技課題 1 ファッションヘアカット&カラー	0.3
競技課題 2 写真とテイストに合わせたパーマヘア	0.2
競技課題 3 クラシカルバック バリエーションヘア	0.3
競技課題 4 スタイルチェンジ フェードカット&ホイルワーク (顧客の要望)	0.2

2. 採点方法

(1) 主観審査の方法

採点は下記のとおり審査項目ごとに 10 点満点制とし、所定の審査表により行う。

(参考)

10	Perfect	完璧	5	Weak	やや劣る
9	Excellent	素晴らしい	4	Bad	悪い
8	Very good	非常に良い	3	Insufficient	不十分
7	Good	良い	2	Very bad	非常に劣る
6	Medium	まあまあ普通	1		

- ・ 最高点の 10 点は審査項目ごとに必ず 1 つつけ、9 点以下は同点があってもよい。
- ・ 得点数が同点の場合は、競技委員主査の採点表の得点数でその順位を決定する。
- ・ 競技委員主査の採点表で同点の場合は、主査の採点表で優先する競技課題の得点差で決定する。

優先順位は次のとおり

- 第一優先：競技課題 3 クラシカルバック バリエーションヘア
- 第二優先：競技課題 1 ファッションヘアカット&カラー
- 第三優先：競技課題 2 写真とテイストに合わせたパーマヘア
- 第四優先：競技課題 4 スタイルチェンジ フェードカット&ホイルワーク (顧客の要望)

(2) 客観審査の方法

客観審査は減点方式で行う。

減点数は各競技委員の判断ではなく、全競技委員の確認のもとに決定し、各課題の主観審査の総合得点 (30 点満点) から減点される。

(3) 作業時間採点の方法

各競技課題に定められた作業時間を超えた場合、採点を行わない。

(4) 作業態度採点の方法

加点はないものとし、他の競技者への妨害や迷惑をかけるなど、作業態度が著しく悪い場合は、競技委員の合議制で減点する。

公 表理容職種 第60回大会用 ※ は前回大会用資料の記述から変更しています。

カラーが皮膚（頭皮以外）に付着している 1箇所＝△1点 2箇所＝△2点 3箇所以上＝△3点
ネックラインにシャープさが無い ネックラインがゆがんでいる＝△1点 ネックラインがついていない＝△2点
後頭下部に色彩がない
刈り毛が付着している 顔に付着している＝△1点 耳や襟に付着している＝△1点
競技終了時に作業エリアの清掃が終了していない

審査基準

1. 伝統的なクラシカルカットによるファッション性とデザイン性を備えているかを見る。
2. ネックラインはシャープで、男性的であるかを見る。
3. 後頭部の色彩は横一文字で、幅広で十分に刈り上げているかを見る。
4. フロントのデザインを活かした効果的なカラーであるかを見る。
5. シルエットはスクエアラウンドであるかを見る。
6. 自毛以外の3色以上のカラーであるかを見る。

公 表理容職種 第60回大会用 ※ は前回大会用資料の記述から変更しています。

審 査 項 目	減 点
ロッドの跡がついている パーマ部分の1/3についている=△1点 パーマ部分の2/3についている=△2点 パーマ部分のすべてについている=△3点	△1～3点
輪ゴムの跡がついている パーマ部分の1/3についている=△1点 パーマ部分の2/3についている=△2点 パーマ部分のすべてについている=△3点	△1～3点
刈り毛が付着している 顔に付着している=△1点 耳や襟に付着している=△1点	△1～2点
競技終了時に作業エリアの清掃が終了していない	△1点

不安全行動に対する減点

減 点 項 目	減 点
ケガへの対策（絆創膏の用意程度）が出来ていない	△1点
マスク、グローブを装着せずに競技を行った	△1点